

**平成 24 年度**  
**第 7 回「東京電力福島第一原子力発電所事故に関する調査委員会」**  
**議事概要**

日時：2013 年 1 月 25 日(金) 16:00～19:00

場所：5 東洋海事ビル A+B 会議室

出席者：

(委員長) 欠席

(幹事) 関村、田中(隆)、宮野、諸葛

(委員) 阿部(代理 電中研太田)、井上、内田、大場(代理 三菱重工宮越)、小川、片岡、河井、木村、久野、小西、佐相、佐田、須山、高橋、千葉、塚田、中島(憲)、新田、藤巻、松岡、山中(代理 電中研尾形)、山野、林道

(オブザーバー) 布目

(事務局) 荒井

1. 委員長挨拶

田中委員長が欠席となったため、諸葛幹事が本日の進行役を務めることとなった。諸葛幹事から、まず本日の調査委員会より塚田委員が委員として追加になったことが報告され、また本日の議事次第については、中間報告書ドラフトの審議と論点整理についての説明と質疑を中心に行う旨、説明があった。

2. 第 6 回調査委員会議事録

前回の第 6 回調査委員会の議事録について、承認された。

3. 中間報告書ドラフトの審議

宮野幹事よりコアグループでの審議結果についての説明があり、審議が行われた。

・目次構成として、事故の経緯を添付資料とし、事故の分析を報告書の冒頭にするとの案について検討したが、事故の分析が事故の経緯を踏まえて記述されている部分もあるため、改めて検討することとなった。

・3 月以降に取り纏める予定の 7 章以降についても、3 月までに纏まりそうなものがあれば、6 章までの目次の中に盛り込む方向で検討することとなった。

4. 2013 年春の年会における企画セッションについて

田中幹事より、春の年会の企画セッション提案書の改訂内容と予稿について説明があり、2 月、3 月に開催する調査委員会で議論した内容をふまえることを前提に原案通り了

承された。また、議論がまとまった項目を取りまとめ、「中間報告」として公開することとなった。

#### 5. 学会役員、部会長等経験者へのアンケート調査について

佐田委員より、倫理委員会のピアレビュー結果を反映して修正した、学会役員等へのアンケートの改訂内容等について説明があり、本日の審議結果を反映した内容で実施することが了承された。また、春の年会でアンケート結果を公表することも了承された。

#### 6. 原子力安全の基本的な考え方

宮野幹事より、前回の調査委員会で配布した「原子力安全の基本的考え方について」AESJ-SC-TR005(20121128版)について、以下の説明が行われた。

- ・今までに日本では明文化された「安全原則」がなかったため新たに作成した。
- ・国の責任に言及、リスク評価の実施、深層防護の考慮など新しい考え方を打ち出している。事故調報告書に載せる予定であるため、委員の意見を募集する。
- ・本件に関して標準委員会のシンポジウムが次のとおり予定されている。

日時：2013年2月5日(火)13:30～17:00

場所：東京大学 武田ホール

#### 7. 放射線工学部会からの東電情報へのアクセス要請について

田中幹事より、関係機関／関係者に対するヒアリングや情報請求に関する方針や手続について説明があり、承認された。放射線工学部会からの東電情報へのアクセスに関する要望については、この手続に則り、コアグループでの審議を経て委員長が決済することとされた。

#### 8. 学会事故調の平成25年度予算申請(修正)について

田中幹事より次の修正内容等について説明があり、了承された。

#### 9. 現地視察結果報告

昨年の12月26日と今年の1月9日に実施した福島第一の現地調査結果について、須山委員と諸葛幹事から資料に沿って説明があった。

#### 10. その他

- ・本年末に最終報告書が完成した際に公開のシンポジウムについて検討を始めている旨、田中幹事より報告があった。

- ・広報情報委員会が作成した日本原子力学会の新しいパンフレットについて、小川委員より紹介があった。

- ・今後の調査委員会の予定は次の通り。

第8回調査委員会 2013年2月18日(月) 14:00～17:00

於 電力中央研究所大手町本部 第一会議室

第9回調査委員会 2013年3月18日(月) 13:00～16:00

(その後、第9回調査委員会は2013年3月19日(火) 13:00～16:00

於 5東洋海事ビル A+B 会議室に変更になっている。)

以上